

統括責任者、作業員の任務について

- 作業員は、受験者をスムーズに試験開始時刻までに試験会場内に誘導すること。
 - また、トラブル発生防止及び突発的な出来事に対して迅速かつ的確に対処できるよう統括的社員を各試験会場に 1 名配置し作業員に対し適切な指示を行うこと。
 - 下記に統括責任者、作業員の役割を記載する。
 - 記載された事項のほか、試験会場本部からの指示に従うこと。
1. 統括責任者の役割
 - (1) 統括責任者（社員又はそれに準ずる者）を、各試験会場の試験会場本部に 1 名ずつ配置し、作業員の指示、統制及び試験会場本部との連絡調整にあたる。
 - (2) 事前又は試験当日の会場設備、機器（照明、マイク、空調、暖房等）の管理、操作点検を行う。
 2. 作業員の役割
 - (1) 作業員のうち 1 名をリーダーとして各試験会場に配置する。リーダーは統括責任者の指示を作業員に伝え、必要事項を随時統括責任者に報告する。
 - (2) 会場設営及び撤去業務
 - ① 看板、案内表示の設置、机、椅子の配置、受験番号貼付、試験会場本部の設置
 - ② 試験終了後、原状復帰と会場清掃
 - (3) 駐車場係
 - ① 車の誘導
 - ア. 私道から駐車場までの車の誘導
 - イ. 駐車場内での送迎車両と自家用車で来場する受験者の車両の振り分けと誘導
 - ウ. 駐車場内でのタクシーの誘導
 - エ. 乗用車で来場する身体障害者の駐車場内での誘導
 - ② 指示に従わない受験者の対応
 - ③ 連絡調整
 - バス会社との連携
 - (4) 誘導係
 - ① 駐車場から試験会場までの受験者の誘導
 - ② 試験会場内での試験室までの受験者の誘導
 - (5) 受付係
 - ① 受付開始から試験開始までの受験者の受付業務（受験票による受験者の確認）
 - ② 試験会場内での試験室までの受験者の誘導
 - ③ 試験開始後フロアに待機し、退出する受験者の誘導
 - ④ 試験終了後、身体障害者のバス停までの誘導